



【読書】キャラクター「おっほん」

おっほんシート

札幌市立北の沢小学校

読書センターとしての機能

・朝読書活動

毎週、月曜日と木曜日の朝活動では、全校で読書に取り組んでいます。読書により慣れ親しむとともに、落ち着いた気持ちで学校生活をスタートしています。

・図書委員会による本の紹介

おすすめの本のポップを作って紹介したり、ポスターでお知らせしたりしています。

・休み時間の図書室利用の推奨

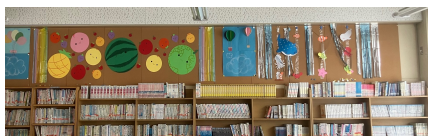
グラウンドや体育館が使えない休み時間には、図書室での読書を推奨しています。

・長期休業前の図書特別貸出の充実

長期休業中の読書活動を充実させるために、特別貸出に向けての事前指導を行い、本を選ぶ時間をしっかりと確保しています。

・利用したくなる図書室づくり

図書ボランティアの方が、季節に応じて掲示物を工夫したり、新刊本やおすすめの本を紹介するコーナーをつくったりしています。



学習センターとしての機能

・2年生

週に一度、全員で図書館に行く時間を設定することで、他の時間にも進んで本を借りるきっかけとなっていました。

・こぶし学級

定期的にみんなで図書室を訪れ、自由に本を読むことができる時間を作っています。お気に入りの本をじっくり読んだり、友達と一緒に見ることを楽しんだりすることができました。

・4年生 国語「本は友達」本のポップや帯を作ろう

お気に入りの本の紹介文の帯を作り、友達とお互いに見合うことで、普段はあまり進んで読まない本に興味をもち、新しい本を読むきっかけになりました。また、人に本を紹介することの楽しさを感じることができました。

・6年生 総合「みんなに優しいまちづくり」

本にはバリアフリーについて具体的で精選された内容が書かれており、バリアフリーを実現する具体物はもちろん、それらに関わる仕事についても知ることができ、より充実した学習ができました。

情報センターとしての機能

学年の発達段階に応じて図書室の利用方法や図書の活用の仕方を学び、各教科等の学習で生かしています。

・1年生 国語「うみのかくれんぼ」

図書館に複数冊置いてあるシリーズ本を教室に一定期間置いておくことで、多くの子が教科書で紹介されている部分以外にも興味をもって、じっくり読むことができました。

・3年生 国語「発見 仕事の工夫報告文」

図書館の本を利用することで、いろいろな仕事について詳しく調べることができ、本の内容を引用して報告文を作成する力を身に付けることができました。また、書き方についても併せて学習ができました。

・5年生 総合「お米大使になろう」

総合「お米大使になろう」では、お米の育て方をはじめ、農家と農業協同組合のつながりや、お米を支える人々の存在などについても知ることができました。クロームブックと併用することで、プレゼンにまとめる手掛かりを多く得ることができました。